

美術館と学校がつながる 学習プログラム開発研究会

国立国際美術館コレクションの活用 1

アルベルト・ジャコメッティ《ヤナイハラ I》と



アルベルト・ジャコメッティ
《ヤナイハラ I》
1960-61年作
国立国際美術館蔵
撮影：福永一夫

国立国際美術館では、2011年度より「鑑賞ミーティング」「鑑賞学習を通じた学びを考える会」を開催し、小・中・高・特別支援学校の先生を中心とした参加者と一緒に鑑賞によって子どもたちにもたらされる学びについて考えてきました。

2019年度は、新しく収蔵することとなった、アルベルト・ジャコメッティ《ヤナイハラ I》(1960-61年作)とさまざまなアプローチ方法を通して向き合い、学校教育と美術、図工、鑑賞、表現のあり方や学校と美術館との関わりなどについて考えながら、最終的には小学校、中学校、高等学校、特別支援学校に通う児童生徒に向けたプログラムの立案と公開を目指します。

スケジュール

10:30～16:30 (予定) ※終了時刻は前後します。

1年を通じた
活動です

第1回

2019年

5月26日(日)

- ガイダンス ●基調講演
- アルベルト・ジャコメッティ《ヤナイハラ I》鑑賞

【基調講演講師】東良雅人氏(文部科学省初等中等教育局 視学官)

第2回

6月23日(日)

- 「コレクション特集展示 ジャコメッティとI」
担当研究員によるレクチャー
- アルベルト・ジャコメッティ《ヤナイハラ I》鑑賞
- グループディスカッション

【講師】橋本梓(当館主任研究員)

第3回

7月21日(日)

- プログラム案検討

【校種別グループワーク ファシリテーター】

小学校：西尾正寛氏(畿央大学教育学部現代教育学科教授)

中学校：本田妙子氏(大阪市立春日出中学校校長)

高等学校：瀧北清香氏(大阪府教育センター指導主事)

特別支援学校：向山和子氏(大阪府教育センター主任指導主事)

第4回

12月1日(日)

- プログラム案発表 ●全体ディスカッション

【講師】神野真吾氏(千葉大学教育学部准教授)

- プログラム案検討のためのグループワーク日を第3回目と第4回目の間に各グループの進行状況によって数回設けます。
- 立案したプログラム内容を学校現場および来館校に向けて広く公開することを予定しています。そのため、第4回目以降にも公開用プログラムの完成を目指してグループワーク日を設けます。
- 対象外の方のご見学は、場合により受け付けます。お電話にてお問い合わせください。

～アルベルト・ジャコメッティ《ヤナイハラ I》について深めてみる日～

講演会 2019年6月22日(土) 講師：武田昭彦氏(美術評論家)

上映会 2019年7月13日(土)、14日(日) 映画『ジャコメッティ 最後の肖像』上映会

※参加自由。無料。要申し込み(先着順)。「コレクション特集展示」の関連イベントとして開催されます。

対象

小学校・特別支援学校教員 または
中学校・高等学校美術科教員

原則、お申し込み時点ですべての回に参加できる方

定員

各校種6名 計24名

※応募者多数の場合は申込動機等申込用紙にご記入
いただいた内容をもとに選考します。ご了承ください。

場所

国立国際美術館
講堂・コレクション特集展示室

参加費

無料

申込方法

裏面の申込用紙に必要事項をご記入
の上、申込先まで **ご郵送** ください。

締め切り

2019年5月15日(水) 必着

※定員に達しない場合は締め切り後でも受け付けます。
お電話にてお問い合わせください。

ご注意

記録用に撮影した写真は当館の広報活動の一環として使用させていただきます。ご了承ください。

参加申込用紙

必要事項をご記入の上、下記申込先までご郵送ください。

氏名	ふりがな		年齢	性別
学校名	ふりがな	肩書き	☐ 常勤 ☐ 非常勤	
担当教科	☐ 図工・美術科 (年生) ☐ 全科 (年生)			
参加経験	「鑑賞ミーティング」あるいは「鑑賞学習を通じた学びを考える会」の グループワーク への過去参加の有無 ☐ ある ☐ ない			
住所	☐ 職場 どちらかに✓をし ☐ 自宅 てください。連絡 先となります。			
TEL	☐ 職場 どちらかに✓をし ☐ 自宅 てください。連絡 先となります。 ()			
メールアドレス	連絡先となります。		@	☐ 当館開催の学校・教職員・児童生徒向け プログラムのお知らせ(不定期発行)の 配信を希望される方は✓をしてください。
職歴	校種、在籍年数な どがわかるように ご記入ください。			
美術作品の 鑑賞授業の経験	☐ ある(経験年数: 年 / 頻度:) ☐ ない		特別支援学校の 教員の方のみ お答えください。	グループワーク時の希望校種 第1希望から第4希望まで()内にご記入ください。
美術館での 鑑賞授業の経験	☐ ある(経験年数: 年 / 頻度:) ☐ ない		小学校 (第 希望)	中学校 (第 希望)
			高等学校 (第 希望)	特別支援学校 (第 希望)
鑑賞に関する 研修会の経験	☐ 出席したことがある ☐ 企画・運営したことがある ☐ どちらもなし (回数: 回) (回数: 回)			
申込動機	▼できれば、鑑賞教育に関する経験と現在の課題についてもご記入ください。			

申込先

〒530-0005 大阪市北区中之島4-2-55 国立国際美術館

「美術館と学校がつながる学習プログラム開発研究会」係

申込締切

5月15日(水) 必着・郵送

※参加の可否については5月20日(月)までに郵送にてご返信します。
返信がない場合には、お手数ですがお電話にてご連絡ください。

※開催日時／内容は変更になることがあります。
お申し込み前に必ず当館ホームページ (<http://www.nmao.go.jp/>) にてご確認ください。

- 交通
アクセス
- ◎京阪電車中之島線「渡辺橋駅」(2番出口)より南西へ徒歩約5分
 - ◎Osaka Metro 四つ橋線「肥後橋駅」(3番出口)より西へ徒歩約10分
 - ◎JR「大阪駅」、阪急電車「梅田駅」より南西へ徒歩約20分
 - ◎JR大阪環状線「福島駅」、東西線「新福島駅」(2番出口)、阪神電車「福島駅」(3番出口)より南へ徒歩約10分
 - ◎Osaka Metro 御堂筋線「淀屋橋駅」、京阪電車「淀屋橋駅」(7番出口)より西へ徒歩約15分
 - ◎大阪シティバス「大阪駅前」より、53号・75号系統で、「田養橋」下車、南西へ徒歩約3分
 - ◎お車でご来館の際は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

